

『VIEW next』高校版・2022年度特集 授業デザインシート

【教科・科目】	国語科・現代の国語(1年)
【分野・単元】	評論
【テーマ・作品】	山崎正和「サイボーグとクローン人間」
【設定時数】	4
【単元の目標】	現代の科学についての筆者の考えを読み取り、自分の考えを深め、

時数	学習内容	自校の生徒の特性を踏まえた 各時間における教育目標 (身につけさせたい資質・能力)	左記の資質・能力の 「学力の3要素」への 分類	授業の大まかな流れ	授業における3つの視点の学びに対する指導内容・教師の配慮			育成を目指す資質・能力の 評価方法
					主体的な学び	対話的な学び (教師による場づくりへの 配慮)	深い学び (教師による思考の活性 化・深化への 配慮)	
1	「サイボーグ」「クローン」「ロボット」について	自分の考えを持ちながら、相手の意見も聞くことで自分の考えを深めることができる。	「思考力」「主体性」	「サイボーグ」「クローン」「ロボット」のメリット・デメリットについて各自で考え、各グループで個人で考えたことを共有する。その後、グループで出た考えをクラス全体で共有し、次時につなげる。		答えは一つではないことを伝え、それぞれを自分の生活の中で使うことになったとしたらどのようなメリット・デメリットが考えられるかという視点で考えるように促す。	生徒が考えた内容を比較しながら、理解を深めさせる。	ワークシートの記入
2	作品から「サイボーグ」「クローン」「ロボット」の一般的な反応と、筆者の主張を読み取る。	物事の考え方は、見る視点によって変化することを理解できている。	「知識」「技能」「判断力」	文章表現に注意をしながら、作品を読み、「サイボーグ」「クローン」「ロボット」に対する一般的な反応を読み取る。また、根拠とともにそれらに対する筆者の主張を読み取る。	1限目で行った各自の考えを踏まえながら、一般的な考えと筆者の考えの読み取りを行わせる。		1限目で考えた生徒の考えとの比較を行いながら、理解を深めさせる。	
3	一般的に「サイボーグ」が肯定されている理由を理解するとともに、文明の変化がどのように起こるのか読み取る。	物事の考え方は、見る視点によって変化することを理解できている。	「知識」「技能」「判断力」	文章表現に注意をしながら、一般的にサイボーグが肯定されている理由とそれのことによる影響を読み取る。また、筆者が文明の変化についてどのように考えているのか読み取る。	1限目の学習前に考えた「サイボーグ」「クローン」「ロボット」と比較をし、学習前後でどのように考え方が変わったのか理解させる。		1限目で考えた生徒の考えとの比較を行いながら、理解を深めさせる。	振り返りシートの記入
4	科学技術の発展が私たちの生活にどのような影響を与えているのか考え、その考えを発表する。	筆者の考えを踏まえ、自分たちの生活という身近な所から科学技術について深く考えることができる。	「思考力」「表現力」「多様性」	「科学技術の発展が、私たちの生活にどのような影響を与えているのか」について、事前に用意した原稿を用いて、1人1分、グループ内(4人グループ)で発表を行う。発表後、グループ内発表を通して、気付いたことや考えたことをまとめる。		相手の発表を聞いて、より興味を持ったことや気になったところを考えるように促す。	生徒が考えた内容を比較しながら、理解を深めさせる。	ワークシートの記入